

# ほん屋

2018(平成30)年1月  
14号店

店主：学生図書委員4年  
(渡邊 俊・義村 尚吾  
涌井 菜摘・島袋 恭佳)

冬休み、皆さん如何過ごされましたでしょうか？  
1年の中でも気温が一番冷える1月だけに  
体調管理を厳にしていきたい所です。

そんな寒い休みの時間を少しでも紛らわせてくれる本を  
本店では紹介していきます。

今年も皆さんに良き本との出会いがありますよう  
店員一同心から願っております！！

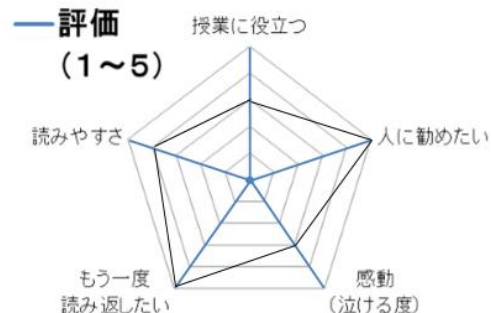
※この発行誌は、学生が作るニュース（図書館発行）です。  
ほん屋” of the students, by the students, for the students.



本科4年 生物資源工学科  
藏下 周

美しい科学の世界ビジュアル科学図鑑  
(東京堂出版)

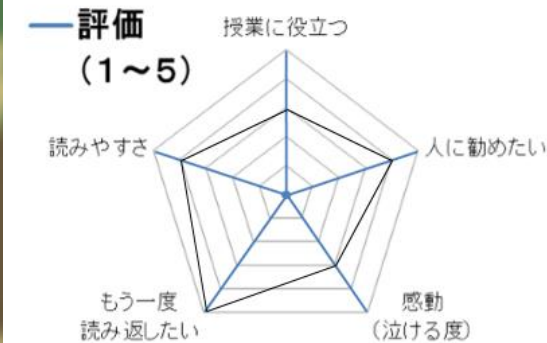
作者：伊知地 国夫  
請求記号 404/I13



本科4年 メディア情報工学科  
貝盛 陽平

幼女戦記 1  
(KADOKAWA)

作者：カルロ・ゼン  
請求記号 913.6/Ka69/1



硝煙と怒号の鳴り響くこの世の地獄、戦場。  
このお話はそんな地獄の中を幼い少女が  
その身に余る叡智と魔術を用いて戦場を  
自在に飛び回り、勝利へと導く物語である……  
と書けば聞こえは良いが、中身は前世の記憶を  
そのままに転生したサラリーマンである。

なんだいつもの転生物か、と思って敬遠した  
方も一度は見てほしい。様々な戦略や史実など  
が入ってくるので、そういうのが好きな人は  
きっとお気に入りの一冊となるだろう。

この本は、一言で言うと日常の中の非日常が詰まっている本です。  
冷凍庫の中の霜からビタミンCまで、私たちが普段意識せずに  
触れているものを顕微鏡で拡大してみたり、現象の瞬間を切り取ったり。  
ほんの些細なことでも、新しい発見は私たちに驚きと癒しを  
与えてくれます。

私が美しい現象に惹かれ科学に興味を持ったように、  
皆さんの心に残る何かがあると思います。

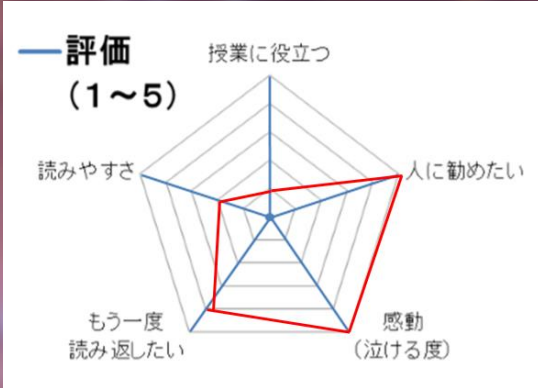
小難しいことは考えずに、写真だけでも眺めてみてください。



メディア情報工学科  
教授 正木 忠勝



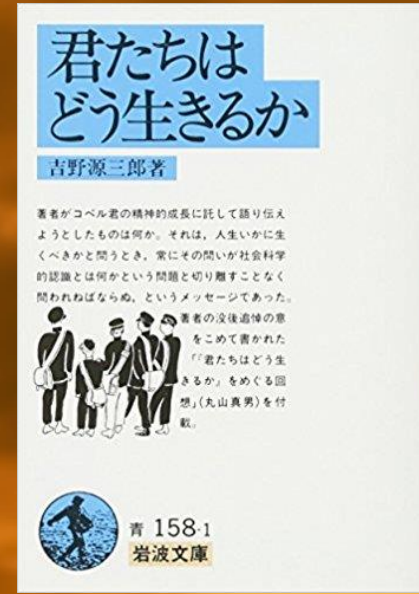
虚航船団  
(新潮文庫)  
作者:筒井 康隆  
請求記号 913.6/Ts93



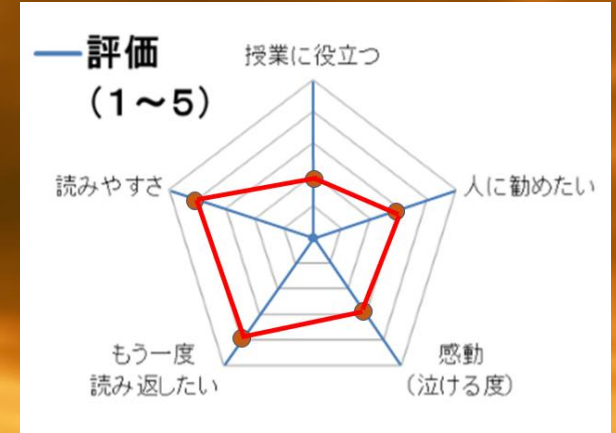
四半世紀前に一度しか読んでいない本のレビューを書くとしたら多くの人は辞めておけだのなぜそのようなことを試みるのかと訝しみ蔑み呆れられるのを半ば承知であるがおれの心の中に本作品の残滓がしつこくねっとり癒蓋となって剥がれない。

大凡小説は虚構であるが文字を通して情景なり登場人物の行動というものがヴァーチャルリアリティのように思い浮かべながら虚構の世界を徘徊たらしむものであるがこれほど頭の中での映像化を拒否する作品は他に例を見ない。時々あれ一体なんなのかと思ひ出すのは、コココココココ  
コ・・・

メディア情報工学科  
講師 鈴木 大作



君たちはどう生きるか  
(岩波文庫)  
作者:吉野 源三郎  
請求記号 159.6/Y92



人生をどう生きるかという問いは、何歳になっても自分自身の中で悩み続けるものだと思います。

答えは自分自身で探すしかなく、本書は執筆当時の世相を反映した現代では疑問に感じる表現が含まれるものの、人生について考えるきっかけとして読むには良い本だと思うし、探し続けるという意味では何歳になっても心の支えとなる良書といえると思います

✓ 図書館は静かに利用しましょう!

長期貸し出しを行った本などの  
返し忘れはありませんか?  
延滞している本は早めの  
返却をお願いします!



50円  
切手

店主のつぶやき

4年生となると自由な時間が増えたのですが  
逆に遊びすぎて現状苦勞しています...  
期末試験まで1か月を切り、そろそろ図書館の利用者も  
多くなる時期になりますね。テスト勉強はお早めに...